

〔社 会 (世界史, 日本史, 地理, 政治・経済)〕
世 界 史 (経営情報・国際関係・人文・現代教育学部)

(解答番号 1 ~ 50)

〔I〕 次の文章A・Bを読み、下の問い (問1~13) に答えよ。

A 俗に中国4千年の歴史などというが、実際はそれよりはるか昔、紀元前6000年頃には中国文明の萌芽が見られる。それは、^(a)他の高文明の多くが大河の流域で発生したのと同様に、黄河と長江の流域でおこった。紀元前6000年頃の黄河流域では、アワなどの雑穀を栽培する粗放な形の農耕が始まるが、技術の発達に伴い、しだいに社会も規模が大きくなっていく。そのなかでも最初に現れたのが、紀元前5000年頃に黄河中流域でおこった 1 である。この中国最古の 2 文化は、彩文土器 (彩陶) の使用が特徴で、人びとは半地下式の堅穴住居に住み、集落を形成していた。なお、これと並行して長江中下流域でも、 3 に基礎をおいた文化がおこったことが近年の調査でわかってきている。

紀元前3000年頃になると、黄河下流域を中心に、黒色摩研土器 (黒陶) の使用に特徴付けられる ^(b)竜山文化がおこる。この文化では牛や馬が飼育され、農具や農耕技術が進歩を遂げたことで、のちの ^(c)邑と呼ばれる集落の原型は、この頃にできあがってきたといえる。黒色摩研土器が北は遼東半島から南は長江中下流域にまで広く分布していたことから、この時期には広い地域で交流が行われていたことがわかるが、これに伴い地域間の争いもおこるようになり、それは結果として各地域における政治的な統合を促すことになる。そして、やがて広域的な王朝国家の成立へとつながっていった。

そうした中国の王朝国家として現在確認されているなかで、最も古いものは殷 (商) であるが、これは紀元前1600年頃に、黄河中流域で商という大邑を中心に、周辺に点在していた邑がまとまる形でできあがった都市国家の連合組織 (邑制国家) である。多数の邑の支配にあたり、^(c)殷王は盛大に祭祀をおこない、天帝の神意を占ってさまざまな国事を決定したという。こうした殷の神権政治にたいし、紀元前11世紀にこれを滅ぼした周がおこなった政治体制は 4 と呼ばれる。これは王が一族や功臣に領地 (封土) をあたえて、世襲の諸侯とし、貢納と軍役を義務づけた制度である。こうした ^(d)親族関係にもとづく統治体制は、宗法という規範のなかで秩序立てられていたが、天命を受けた天子と称する周王の権威が、その秩序の扇の要であっ

たといえる。この周王の権威も、紀元前770年に、西方の異民族である犬戎に首都の鎬京を攻略されて以降、急速に衰えていき、国内では、^(e)有力な諸侯が分立抗争を繰り返すようになる。こうして時代は [5] へと移っていったのであった。

問1 文中の空欄 [1] ~ [5] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)~(エ)のうちから一つずつ選べ。

[1] (ア) 六朝文化 (イ) 西夏文化 (ウ) 飛鳥文化 (エ) 仰韶文化

[2] (ア) 旧石器 (イ) 新石器 (ウ) 青銅器 (エ) 鉄器

[3] (ア) 水稻栽培 (イ) 根菜栽培 (ウ) 麦栽培
(エ) トウモロコシ栽培

[4] (ア) 郡県制 (イ) 封建制 (ウ) 郡国制 (エ) 冊封体制

[5] (ア) 南北朝時代 (イ) 前漢時代 (ウ) 春秋・戦国時代 (エ) 五胡十六国時代

問2 下線部(a)に関して、高文明を生んだ大河として誤っているものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

[6] (ア) ナイル川 (イ) チグリス川 (ウ) ミシシッピ川 (エ) ユーフラテス川

問3 下線部(b)「竜山文化」についての説明として誤っているものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

[7] (ア) 竜山文化に関する最初の遺跡が、山東省竜山鎮の城子崖で発見されたことから、この名が付けられた。

(イ) 竜山文化では、黒陶の他に日用品として灰陶も用いられていた。

(ウ) 竜山文化は鬲、鼎に代表される三足土器が特徴的であり、それらは殷・周の青銅器の原型となったと考えられる。

(エ) 竜山文化では、学問・思想も発達し、諸子百家と呼ばれる思想家たちが中国学術思想の源流を築いた。

問4 下線部(c)に関して、殷王がおこなった祭祀についての説明として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 8 (ア) 占いの結果を記録した甲骨文字と呼ばれる文字は、現在の漢字のもととなった。
(イ) 祭祀をとりおこなう王自身は、仏陀として崇められていた。
(ウ) 祭祀用の酒器や食器として、複雑な文様を持つ青銅器が多数用いられた。
(エ) 亀の腹甲や牛の肩胛骨などに小さな穴を開けて火であぶり、できたひび割れによって占いを行った。

問5 下線部(d)に関して、周王朝のとった親族関係にもとづくこの統治体制についての説明として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 9 (ア) 同じ祖先を持つ同姓の宗族内でしか結婚が許されなかった。
(イ) 王や諸侯の下には卿・大夫・士がおり、彼らは封土をあたえられて農民を支配した。
(ウ) 相続は嫡長子がするものとされていた。
(エ) 諸侯は封土の大小により、公・侯・伯・子・男の5つの爵位に分けられた。

問6 下線部(e)に関して、周王の権威のもとに多くの諸侯を招集し、盟約の儀式をおこなって列国の主導権をにぎっていった、有力な諸侯を言いあらわす言葉として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 10 (ア) 賢者 (イ) 儒者 (ウ) 勇者 (エ) 覇者

B インド北部のインダス川流域では、紀元前2300年頃に 11 という生業形態を基盤とした都市文明がおこった。いわゆるインダス文明と呼ばれるこの高文明を担った民族は不明であるが、^(f)都市の遺跡からは、 12 神の原型と考えられる像や牛の象、リングなどが出土しており、この文明がインド文明の源流をなすものと言われている。

インダス文明は、紀元前1800年頃より次第に衰退してゆくが、これに代わるように、紀元前1500年頃からインド西北部のパンジャーブ地方に^(g)アーリヤ人が進入してきた。このアーリヤ人は、^(h)雷や火などを自然神として崇拝していた。彼らは紀元前1000年以降、ガンジス川に沿って東北インドに進出してゆき、そこで農耕に従事する先住民とまじわっていく。その過程でアーリヤ人社会は定住農耕社会に移行するが、⁽ⁱ⁾バラモン教にもとづく祭礼一致の政治がおこなわれたこの社会には、生まれた身分によって人の上下関係が決定される^(j)ヴァルナ制と呼ばれる厳格な身分秩序が存在していた。

のちに4つのヴァルナに区分された社会の内部で、 13 と呼ばれる血縁や職業で結ばれた

集団の分化が進んでゆくことになる。各集団では、それぞれ独自の職業を世襲的に伝えるとともに、結婚などの社会的行為がそのなかで排他的におこなわれた。こうした [13] がヴァルナ制と組み合わせられることで、のちのインド社会を特徴づける [14] 制度の基礎が形成されていたのである。

問7 文中の空欄 [11] ~ [14] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)~(エ)のうちから一つずつ選べ。

- [11] (ア) 狩猟・採集 (イ) 農耕 (ウ) 牧畜 (エ) 漁労
- [12] (ア) シヴァ (イ) アフラ・マズダ (ウ) アポロン (エ) アッラー
- [13] (ア) ダルマ (イ) ラージプート (ウ) ジャーティ (エ) ヴァイシヤ
- [14] (ア) ギルド (イ) アパルトヘイト (ウ) 奴隷 (エ) カースト

問8 下線部(f)に関して、インダス文明の都市として誤っているものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

- [15] (ア) ラガシュ (イ) モエンジョ・ダール
(ウ) ドーラヴィーラー (エ) ハラッパー

問9 下線部(g)に関して、アーリヤ人がパンジャブ地方に進入した時の、彼らの説明として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

- [16] (ア) ドラヴィダ語系の農耕民 (イ) インド・ヨーロッパ語系の農耕民
(ウ) ドラヴィダ語系の牧畜民 (エ) インド・ヨーロッパ語系の牧畜民

問10 下線部(g)に関して、アーリヤ人がパンジャブ地方に進入した際に通った交通の要衝として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

- [17] (ア) マゼラン海峡 (イ) ルビコン川 (ウ) カイバル峠 (エ) 函谷関かんこくかん

問11 下線部(h)に関して、アーリヤ人が神々への賛歌集として残したインド最古の聖典として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

- [18] (ア) 『オデュッセイア』 (イ) 『リグ・ヴェーダ』
(ウ) 『ウパニシャッド』 (エ) 『コーラン』

問12 下線部(i)「バラモン教」についての説明として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 19 (ア) バラモン教では、人間を犠牲に捧げる供儀をおこなった。
(イ) バラモン教はサンスクリット語で書かれたヴェーダを根本聖典とした。
(ウ) バラモン教は複雑で難解な祭式規定をもっていた。
(エ) バラモン教とは、バラモンを最高位とするヴァルナの維持を目的としたものであった。

問13 下線部(j)「ヴァルナ制」についての説明として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 20 (ア) 初期にはシュードラは隷属民を指していたが、しだいに農民や牧畜民を指すようになった。
(イ) 人びとはすべてこの4つのヴァルナのいずれかに属した。
(ウ) ヴァルナとは本来「色」を表す言葉であるが、これはアーリヤ人と先住民の皮膚の色の違いに由来する。
(エ) クシャトリアはヴァルナの第2位に位置する武士、貴族階級であり、政治や軍事を担った。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～7）に答えよ。

移民とは、もとの生活地を去って、新しい地域・国に生活基盤を移した人びとを指す。移民の要因としては、政治・宗教・民族的迫害からの逃避、経済的理由などが挙げられる。19世紀後半から20世紀初頭は、移民がかつてない規模で生まれた時代であった。その要因としては、①交通機関の整備に伴い人びとの移動が容易になり、^(a)人口過剰地域からの流出が促されたこと、②帝国主義諸国の圧力や工業化の進展によって、生活基盤を失った人びとが多く生まれたこと、③帝国主義諸国などが、その本国や植民地における鉄道建設や農園・鉱山での労働力を必要としていたこと、さらに④19世紀半ば頃までに奴隷労働が徐々に廃止され、その代替労働力が望まれていたこと、などが考えられる。

なかでも多かったのが、ヨーロッパ（東欧・南欧など）・アジアから^(b)北米への移民である。アメリカ合衆国は、移民の国といわれる。初期の頃は、中心的な植民地であるイギリス、オランダから多くの移民を受け入れ、1880年代までは北欧・西欧を中心とする [21] で占められた。とくに [22] 年代には、ジャガイモ飢饉を原因とするアイルランド系移民と、48年革命に失敗した [23] の政治的亡命者や農民が増加した。1880年代以降になると、南欧・東欧からの移民が急増し、 [24] と呼ばれた。アジア系の移民のなかでは1840年代以降に、中国系の移民が [25] として [26] の労働力とされた。1924年の移民法により移民数は急減し、アジア系が抑制された。しかし、1965年移民法改正により、アジアやラテンアメリカからの移民が急増している。

また、中国・インドからの移民がアジア、アフリカに向かったのも、この時期の移民の特徴であるだろう。清代には [27] ・広東など中国南部の住民が東南アジアに多く移住し、19世紀には農園や鉱山などの労働に従事した。特に^(c)イギリスが開発したマレー半島の [28] の採掘には、多くの中国人労働者が移住した。またインドからの移民（印僑）も、やはりマレー半島の [29] 農園の労働や港湾労働に従事した。その一部はペルシア湾岸、南アフリカなどにも移住し、現在でも東南アジアからアフリカ東岸に至る広い地域に居住している。

このような移民の問題は、現代でもおこりうる問題である。2006FIFAワールドカップ決勝戦において、フランスのジダン選手がおこなった頭突き行為の背景には、彼が^(d)アルジェリア移民2世であることへの中傷があったのではないかとの見方もある。このように、フランスにはアフリカ系移民が多いのにたいし、ドイツには^(e)トルコからの移民が多い。

移民の問題は、日本も例外ではない。明治時代から第二次大戦後までに、日本からハワイ、アメリカ本土、^(f)南アメリカなどへの移民がおこなわれ、その子孫にあたる一部の人びとが日本で働いている。

問1 文中の空欄 21 ~ 29 に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

21 (ア) 旧移民 (イ) 先住民 (ウ) 新移民 (エ) 後発移民

22 (ア) 1840 (イ) 1850 (ウ) 1860 (エ) 1870

23 (ア) ポーランド系 (イ) ロシア系 (ウ) ドイツ系 (エ) イタリア系

24 (ア) 旧移民 (イ) 先住民 (ウ) 新移民 (エ) 難民

25 (ア) 旧奴隷 (イ) クーリー (ウ) 難民 (エ) ワスプ

26 (ア) プランテーション (イ) 都市部産業
(ウ) 大陸横断鉄道敷設 (エ) フロンティア

27 (ア) 福建 (イ) 吉林 (ウ) 陝西 (エ) 河南

28 (ア) 鉄鉱石 (イ) ボーキサイト (ウ) すず (エ) 金

29 (ア) コーヒー (イ) ゴム (ウ) 綿花 (エ) 小麦

問2 下線部(a)に関して、ヨーロッパでは、工業化の進展とともに人口が急増して、都市への人口集中がすすんだ。都市に大量に流入した者として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

30 (ア) 奴隷 (イ) 家内労働者 (ウ) 熟練労働者 (エ) 不熟練労働者

問3 下線部(b)に関して、ヨーロッパからは南米への移民もみられた。1886年のデ・アミーチス作『母をたずねて三千里』において、出稼ぎに行った母を追ってイタリア・ジェノヴァのマルコ少年が向かったブエノスアイレスが位置する国として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

31 (ア) チリ (イ) ブラジル (ウ) アルゼンチン (エ) ペルー

問4 下線部(c)「イギリス」がアジア進出の拠点とした港湾都市として最も適当なものを、次の(ア)~(エ)のうちから一つ選べ。

32 (ア) ジャカルタ (イ) シンガポール (ウ) マカオ (エ) ハノイ

問5 下線部(d)「アルジェリア」を占領したフランスの王として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

33 (ア) ルイ16世 (イ) ルイ18世 (ウ) ルイ・フィリップ (エ) シヤルル10世

問6 下線部(e)に関して、ドイツは第二次世界大戦による労働力不足を補うため、1961年にトルコと雇用双務協定を結んでトルコ人労働者を迎え、経済復興を果たしたが、ある現象によりトルコ人労働者の受け入れを制限するようになった。その現象として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

34 (ア) キューバ危機 (イ) 五月危機 (ウ) 石油危機 (エ) プラハの春

問7 下線部(f)に関して、本年(2008年)が日本人が移住を開始してちょうど100周年にあたり、かつ世界最大の日系社会を有する国として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)から一つ選べ。

35 (ア) チリ (イ) ブラジル (ウ) アルゼンチン (エ) ペルー

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～5）に答えよ。

イギリスにおいては、第二次世界大戦終結直前におこなわれた1945年7月の総選挙で [36] 党が圧勝し、 [37] 首相が誕生した。 [37] 内閣は、重要産業の国有化と広範な社会福祉制度にもとづく_(a) 福祉国家の実現へ向けた戦後再建に着手した。しかし、大戦中、 [38] によるアメリカ合衆国からの援助が、終戦時点で打ち切られると、イギリス経済は困窮し、福祉国家の実現に十分な財源確保ができずにいた。

戦後をとりまく国際情勢について、 [37] 首相の前任者 [39] が、1946年3月に「鉄のカーテン」演説で述べたように、戦後の世界は、米ソ両陣営（資本主義陣営と社会主義陣営）に分かれた東西対立・_(b) 冷戦の時代であった。アメリカ合衆国は、戦後ヨーロッパ諸国の経済的困窮が、共産主義化の原因につながるものとみなし、1947年、ヨーロッパの経済復興支援を目的とした [40] を打ち出した。しかし、ソ連・東欧諸国はこれを拒否した。さらにアメリカを含めた資本主義陣営の12カ国は、最大の反ソ軍事同盟として1949年4月、 [41] で調印された条約にもとづく [42] を結成した。こうした米ソ間の緊張が顕在化するなかでも、イギリスは微妙な距離をおきつつ、イギリス帝国を基盤とした国際的地位の確立を構想していた。

ところが現実には、植民地の独立運動によって、イギリス帝国は縮小化を余儀なくされるのであった。支配下のインドにおけるヒンドゥー教と [43] 教の対立に手を焼いたイギリスは、1947年、インド連邦とパキスタンの2国の分離独立を認めざるをえなかった。インド首相には [44] が、パキスタン総督にはジンナーが就任した。それでもなお、両教徒の対立はその後もおさまらず、1948年、_(c) ガンディーは、急進的ヒンドゥー教徒に暗殺された。混乱のなか、1950年にインドが、続いて1956年にパキスタンがインドの [45] 側に、憲法の発布によってそれぞれ共和国を樹立した。1948年には [46] がイギリス連邦から独立し、_(d) アフリカ植民地各地も独立した。こうして、イギリスは帝国の崩壊にともない、国際的地位の後退を余儀なくされるのだった。

問1 文中の空欄 [36] ～ [46] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

[36] (ア) 労働 (イ) 自由 (ウ) 保守 (エ) 共産

[37] (ア) チャーチル (イ) アトリー (ウ) ウィルソン (エ) サッチャー

[38] (ア) 武器貸与法 (イ) 北大西洋条約機構
(ウ) トルーマン・ドクトリン (エ) マーシャル・プラン

[39] (ア) チャーチル (イ) アトリー (ウ) ウィルソン (エ) サッチャー

- 40 (ア) 武器貸与法 (イ) 北大西洋条約機構
 (ウ) トルーマン・ドクトリン (エ) マーシャル・プラン
- 41 (ア) ニューヨーク (イ) ワシントン (ウ) フィラデルフィア (エ) シカゴ
- 42 (ア) 武器貸与法 (イ) 北大西洋条約機構
 (ウ) トルーマン・ドクトリン (エ) マーシャル・プラン
- 43 (ア) キリスト (イ) パラモン (ウ) イスラーム (エ) ユダヤ
- 44 (ア) タゴール (イ) スカルノ (ウ) アンベードカル (エ) ネルー
- 45 (ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南 (エ) 東と西
- 46 (ア) ミャンマー (イ) インドネシア (ウ) ベトナム (エ) マレーシア

問2 下線部(a)「福祉国家」の具体的施策に含まれないものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 47 (ア) 住宅政策 (イ) 完全雇用政策 (ウ) 国民保険法 (エ) 同化政策

問3 下線部(b)に関して、1950年6月に始まった「冷戦の中の熱い戦争」ともいわれた朝鮮戦争についての記述として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 48 (ア) 朝鮮民主主義人民共和国軍は、南北統一をめざして境界線をこえて侵攻し、釜山地区にせまった。
 (イ) 国連安全保障理事会は、大韓民国支援のため、アメリカ軍を主体とする国連軍を派遣した。
 (ウ) 36度線をはさむ停滞ラインで、南北朝鮮の分断が固定化された。
 (エ) 朝鮮戦争は、日本に特需景気をもたらし、経済復興のきっかけとなった。

問4 下線部(c)「ガンディー」についての記述として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 49 (ア) ガンディーは、インドの裕福な家庭に生まれ、弁護士となった。
 (イ) ガンディーは、イギリスによる塩の専売制に抗議するため、「塩の行進」をおこなった。
 (ウ) ガンディーは、国民会議派を指揮し、無抵抗主義のもと、反英独立運動をおこした。
 (エ) 実の娘のインディラ・ガンディーは、1966年にインド首相となった。

問5 下線部(d)「アフリカ植民地」に関して、戦後にイギリスから独立したアフリカ植民地の組み合わせとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 50 (ア) コンゴ、ルワンダ、モザンビーク、アンゴラ
(イ) モロッコ、チュニジア、ギニア、カメルーン
(ウ) スーダン、ガーナ、ナイジェリア、ケニア
(エ) リビア、ソマリア、アルジェリア、ナミビア